|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事前相談No | 日付 | 担当者 |
|  |  |  |

事前相談時ヒアリングシート

〇R7年度から老朽空き家等除却促進事業補助金（以下、「補助金」）の支給要件等の見直しを検討しています。

〇事業の効果等を検証し、今後の補助制度の参考にするため、以下の設問について回答をお願いします。

〇ヒアリング結果は、個人を特定しない形で分析等を行います。

〇ご回答頂いた内容がR６年度の貴方の補助申請に影響を与えるものではありませんので、答えられる範囲でご回答・ご意見をお聞かせください。（任意）

問1　本制度は何をきっかけに知りましたか。（複数回答可）

　1.市ホームページ　　２.市政だより　　3.チラシやポスター　　4.親族や知人

　5.空き家セミナー・相談会　　6.住宅メーカー　　７.不動産業者　　８.解体業者

9.その他（ ）

問2　今回解体する空き家を所有した経緯を教えてください。

1. 1.購入　　2.相続　　3.贈与　　4.その他（ ）
2. 空き家を所有したのは何年前ですか？ （約　　　　　　年前）

問3　空き家を解体する理由を教えてください。（複数回答可）

１.土地を活用するため。　（問４も回答をお願いします。）

２.土地の活用予定はないが、空き家をそのままにしておけないため。

３.借地であり、更地にして土地所有者に返却するため。

４.空き家が危険なため。　（問５も回答をお願いします。）

５.その他（　　　　　　　　　 　　　　　）

問4　土地の活用予定を教えて下さい。（問３で１を回答した場合）

　１.新築（所有者が居住　・　親や子などが居住　・　借家　・　売却）

　２.駐車場

　３.売却（売却先： 、活用内容： ）

　４.貸す（貸し先： 、活用内容： ）

　５.その他（　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

問5　空き家の危険性をどのように認識したか教えて下さい。（問３で４を回答した場合）（複数回答可）

　１.自己判断（危険個所： ）

　２.市の指導（時期： ）

　３.近隣からの苦情（苦情個所： ）

　４.その他（ ）

問6　これまで空き家にしていた理由を教えて下さい。（複数回答可）

１.解体費用が高額なため（概算額：約 万円）

２.固定資産税が上がるため

３.家屋の活用が難しい（リフォーム費用が高額　・　住宅の質が悪い ）

４.土地を活用できないため（立地　・　接道　・　土地形状 ）

５.土地活用が決まっていなかったため

６.住宅以外の目的で使用していたから（物置　・　仏壇などの保管場所 ）

7.相続の調整等に時間を要したため

8.その他（ ）

問7　市の補助制度の有無に関係なく、解体を行う予定でしたか？

1.はい（理由： ）

2.いいえ（理由： ）

3.その他（ ）

問8　問7でいいえの場合、本事業の補助上限額は３０万円ですが、下記の補助額でも解体を行うきっかけになると思いますか。

　補助額５万円　→　補助額１０万円　→　補助額２０万円

問9　解体費（市の補助金を除く費用）はどのように工面する予定ですか。

　1.全額、自己資金

　2.全額、借り入れ（親族、知人　・　解体ローン　・　解体ローン以外のローン）

　3.不足分を借り入れ（親族、知人　・　解体ローン　・　解体ローン以外のローン）

　4.その他（ ）

問１０　あなたの世帯について教えてください。

　（１）世帯構成を教えてください。※同一住所、同一生計の世帯

1.単身　　2.夫婦　　3.親子（ 　　人）　　4.親と子と孫（　　　 人）

５.その他（ 　　　人 ）

　（２）世帯の主な収入種別と、それを担う世帯主の年代を教えてください。

１.給与　　2.年金　　3.その他（ ）

世帯主：　　　　　代

　（３）世帯収入を教えてください。※同一住所、同一生計の世帯全員の収入

1.　１００万円未満　　 2.　１００万円～２００万円未満

3.　２００万円～３００万円未満　　 4.　３００万円～6００万円未満

5.　６００万円～1000万円未満　　 6.　1000万円以上

問11　補助金について、ご意見があればお聞かせください。（自由意見）

|  |
| --- |
|  |

問12　市の空き家対策について、ご意見があればお聞かせください。（自由意見）

|  |
| --- |
|  |